

BCC を求めるプログラム

本プログラムは、16 進で表記された 8 ビットデータの水平パリティチェック用 BCC (Block Check Character) 値を求めるプログラムです。

BCC はシリアル通信等でデータ送受信の誤り検知のため、そのデータ終端にチェック用データとして付与される場合があります。モニタリングしたデータの BCC 値が正しいかどうか確認する場合に使用します。

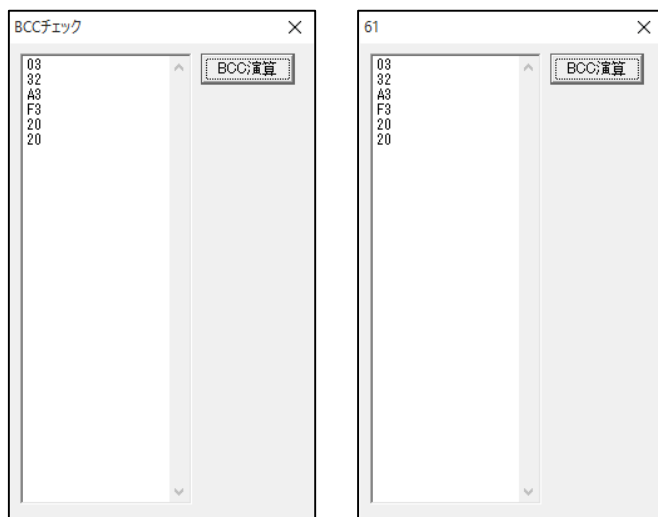
1. 解凍・起動

任意のフォルダーに解凍いただき、chk_bcc.exe をダブルクリックします。

Windows98 以降であればバージョンに関係なく起動すると思います。

まず起動したら、BCC 演算を押してみてください。画面左上に 61 と演算結果が表示されます。

表示されているサンプルデータの BCC 値は 61 であることを意味しています。



2. 演算対象のデータは 16 進数で表します。従いまして有効なデータは 00～FF であり、それ以外の不正なデータは無視して演算します。
3. データを消したい場合は、データ領域を選択し右クリック、[すべて選択]したうえで DEL ボタンを押します。
4. データを入力したい場合は、直接入力、またはクリップボードを介したコピー & ペーストでデータを貼り付けます。
5. プログラムを終了する場合は、右上の×ボタンを押します。

※ 本プログラムは目的の如何を問わずご自由にお使いください。ただし、使用条件としまして本プログラムを使用しての損害等につきましては一切、MM ソリューションはその責を負いません。